ソフィーズ・ユニバース

{パート5}

デザイン: デドリ・アイス

©Dedri Uys 2014. All Rights Reserved.

Japanese translation by Masako Kawahara (VJ_1_20220822)



この資料(レシピ)の写真には、Scheepjes社のCotton 8シリーズの糸で編んだものを使っています(「パート5の 各段の配色」参照)。ただし、配色を替えたほうが編み目が見やすいときは、別の糸を使うことがあります。



Cotton 8

Softfun

Stonewashed XL







37段目	Light Turquoise	Light Blue	Amazonite
38段目	Light Green	Olive	Canada Jade
39段目	Canary	Canary	Corundum Ruby
40段目	Moors	Cyclamen	Lemon Quartz
41段目	Moors	Cyclamen	Garnet
42段目	Light Purple	Violet	Moonstone
43段目	Light Purple	Violet	Moonstone
44段目	Light Purple	Violet	Moonstone
45段目	Light Turquoise	Light Blue	Moonstone

編み図記号

•	SI st – Slip stitch 引き抜き編み	Ŧ	Tr – Treble crochet 長々編み
0	Ch – Chain 鎖編み	3	Fpsc – Front post single crochet 〈表引き上げ編み〉細編み
+	Sc - Single crochet 細編み	Į	Bphdc - Back post half double crochet 〈裏引き上げ編み〉中長編み
±	細編み (バックループのみに編む)	Ŧ	Fpdc – Front post double crochet 〈表引き上げ編み〉長編み
Т	Hdc – Half-double crochet 中長編み	(1)	Popcorn Stitch 長編み5目のパプコーン編み
I	中長編み (バックループのみに編む)		Beginning Popcorn Stitch 編みはじめの長編み5目のパプコーン編み
Ŧ	Dc – Double crochet 長編み	₹	V-stitch Vステッチ
		•	Picot ピコット



略語(アメリカ式)

- Ch 鎖編み
- Dc 長編み
- **Fpdc** 〈表引き上げ編み〉長編み
- Fpsc 〈表引き上げ編み〉細編み
- Hdc 中長編み
- Sc 細編み
- Sl st 引き抜き編み
- St/sts 目

繰り返し記号

- * *繰り返しを表します。*と*の間に書かれた指示を、指定された回数分繰り返します。大きな範囲での繰り返しに使われます。
- 括弧 () 繰り返しを表します。()内の指示を、指定された回数分繰り返します。小さな範囲での繰り返しに使われます。
- ただし~は編みません 段によっては、繰り返しの最後では、コーナーを編まないという指示が出てきます。最初に編んでいる部分があり、最後の繰り返しでは編む必要がないときに使われます。

特別な編み方

長編み5目のパプコーン編み: 同じ目に長編み5目を編み入れます。かぎ針を最後の長編みからはずし、長編み5目の最初の長編みの頭に入れ、はずしておいたループをかぎ針にかけて、ループを最初の長編みから引き抜きます。最後に鎖1目を編みます。

編みはじめのパプコーン編み: 鎖3目を編み(長編み1目としてカウント)、同じ目に長編み4目を編み入れます。かぎ針を最後の長編みからはずし、鎖3目の3番目の目に入れ、はずしておいたループをかぎ針にかけて、ループを最初の長編みから引き抜きます。最後に鎖1目を編みます。

Vステッチ: 同じ目に(長編み]目、鎖]目、長編み]目] を編みます。

ピコット: 鎖3目を編み、かぎ針から3番目の目に引き抜きます。



編み方

1~36段目の編み方は、CAL情報ページ(このファイルをダウンロードしたページ)にあります。

37段目

コーナーの鎖2目スペースにスタンディング長編み。同じスペースに(長編み1目、中長編み1目、長編み2目)。これが最初のコーナーになります。

最初の2目を飛ばし(1番目は隠れた目になります)、次の80目に長編みを1目ずつ。最後の2目を飛ばし、 次の鎖2目コーナーに(長編み2目、中長編み1目、長編み2目)

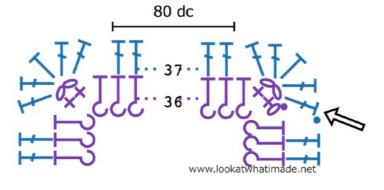
*~*をさらに3回繰り返します。ただし、最後のコーナーは編みません。最初のスタンディング長編みに引き抜きます。糸を切り、糸端のしまつをします。

下の写真の矢印は(長編み2目、中長編み1目、長編み2目)コーナーの両側に位置する何も編まない目です。

目数:

- 全体: 340目 (中長編み4目、長編み336目)
- **一辺あたり**: 長編み**84**目 (コーナーの中長編みを除く)





重要

この段以降、これまで編んできたスクエアモチーフ(正方形)は八角形になっていきます。ショートサイド(短い辺)4つとロングサイド(長い辺)4つ、合計8つの辺ができます。編んでいくうちに、ショートサイドは長くなり、ロングサイドは短くなります。わかりにくい説明ですが、実際に編んでいくとわかりますのでご安心ください。

38段目 {葉}

コーナーから**5番目**の長編みにスタンディング長編み。同じ目に(鎖1目、長編み1目)を編みます。これが最初のVステッチになります {写真1}。(次の2目を飛ばし、次の目にVステッチ {写真2})**×25回**。全部で26個のVステッチが完成します。ここまでで、次のコーナーの中長編みの手前に長編み4目が残っています {写真3}。

***ショートサイド (短い辺)** : 鎖8目 {写真4}、次の9目は飛ばします。

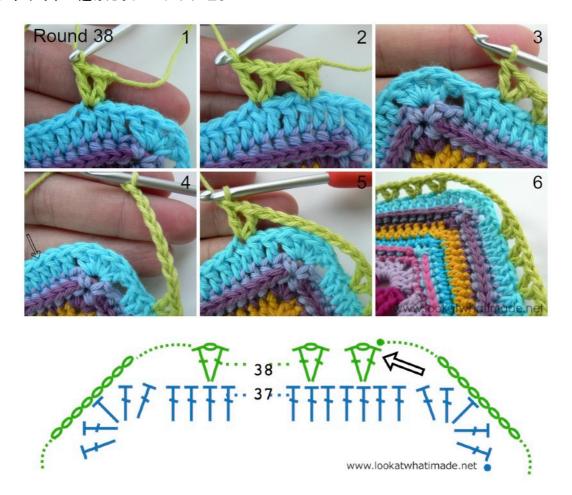
ロングサイド (長い辺): 次のサイドの5番目の長編みにVステッチ {写真4の矢印と写真5}。 (次の2目を飛ばし、次の目にVステッチ (写真2)) **×25回** *



*~*をさらに3回繰り返します。ただし、最後のロングサイドは編みません。最初のスタンディング長編みに引き抜きます。

目数:

- **全体:** ∀ステッチ **104**、鎖8目スペース **4**
- **ショートサイドー辺あたり:** 鎖8目スペース 1
- **ロングサイドー辺あたり**: Vステッチ **26**



39段目 {チューリップ}

この段では、たくさんのチューリップを編みます。繰り返し編んでいると、編み目がきつくなりがちです。鎖2目を編むときだけは、ゆったりめに(きつくならないように)編んでください。

はじめる前にパプコーン編みの確認をしておきます。18段目でも書いたように、パプコーン編みは、形を整えるために最後に鎖1目を編みます。この鎖編みはパプコーン編みの一部なので、そのあとに鎖2目を編むときは、パプコーン編みの最後の鎖1目とは別に鎖2目を編みます {写真2の赤の矢印を参照}。

- **同じ色の糸**で編むとき 次の鎖1目スペースに引き抜き、編みはじめのパプコーン編み(「特別な編み方」参照)。
- **別の色の糸**で編むとき 最初のVステッチの中央の鎖1目スペースにスタンディング長編み。同じスペースに長編み4目を編み、パプコーン編みを完成させます {写真1}。

(鎖2目 {写真2}、次のVステッチの中央の鎖1目スペースに、長編み5目のパプコーン編み {写真3}) **×25回**。前段の Vステッチごとに26個のパプコーン編みが完成します。

***ショートサイド**: 鎖5目 {写真4}、38段目の鎖8目の手前から、37段目のコーナーの中長編みに〈表引き上げ編み〉細編み、鎖5目 {写真5}。

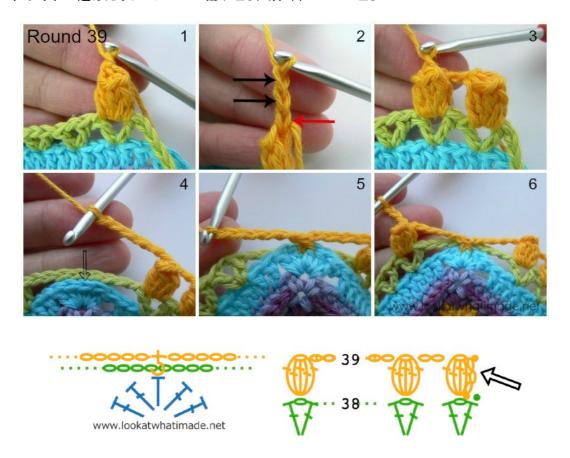
ロングサイド:次のサイドの最初のVステッチの中央の鎖1目スペースに、長編み5目のパプコーン編み {写真6}。 (鎖2目、次のVステッチの中央の鎖1目スペースに、長編み5目のパプコーン編み) **×25回** *



*~*をさらに3回繰り返します。ただし、最後のロングサイドは編みません。最初のパプコーン編みに引き抜きます。

目数:

- 全体: 108目、鎖5目スペース 8、鎖2目スペース 100 {〈表引き上げ編み〉細編み4目、パプコーン編み 104}
- ショートサイドー辺あたり: 〈表引き上げ編み〉細編み1目、鎖5目スペース 2
- **ロングサイドー辺あたり**: パプコーン編み **26**、鎖2目スペース **25**



40段目

この段では、39段目で編んだ鎖2目スペースと38段目で編んだ隣り合う2つのVステッチの間に編みます。Vステッチの間に編むときは、鎖2目スペースの手前から編みます。39段目を奥に倒すと編みやすいです。

- 同じ色の糸で編むとき 次の鎖2目スペースに引き抜き、同じスペースに(鎖1目、細編み1目)。鎖2目の手前から、38段目の2つのVステッチの間に長編み1目。39段目の同じ鎖2目スペースに細編み1目。
- **別の色の糸**で編むとき ロングサイドの最初の鎖2目スペースにスタンディング細編み {写真1}。鎖2目の**手前から**、38段目の2つのVステッチの間に長編み1目 {写真2-4}。39段目の同じ鎖2目スペースに細編み1目 {写真5}。

(次のパプコーン編みを飛ばし、その次の鎖2目スペースに細編み1目。鎖2目の**手前から**、38段目の2つのVステッチの間に長編み1目。39段目の同じ鎖2目スペースに細編み1目)**×24回**。

***ショートサイド**: はじめの鎖5目スペースに細編み4目 {写真6}、鎖5目の**手前から**、37段目のコーナーの最初の長編みに長編み1目、次の長編みに中長編み1目。39段目の〈表引き上げ編み〉細編みに細編み1目 {写真7}、次の鎖5目スペースに細編み1目 {写真8}。鎖5目の**手前から**、37段目のコーナーの次の長編みに中長編み1目、最後の長編みに長編み1目。同じ鎖5目スペースに細編み4目 {写真9}。

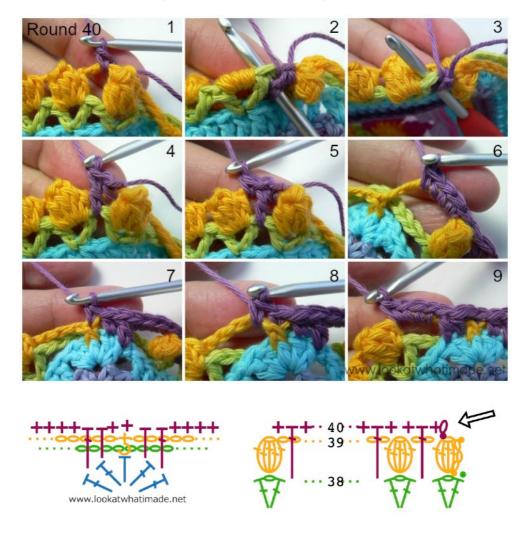
ロングサイド: (次のパプコーン編みを飛ばして、次の鎖2目スペースに細編み1目。鎖2目スペースの手前から、38段目の2つのVステッチの間に長編み1目。同じ鎖2目スペースに細編み1目) **×25回***

*~*をさらに3回繰り返します。ただし、最後のロングサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。糸を切り、糸端のしまつをします。



目数:

- 全体: 356目 {細編み240目、中長編み8目、長編み108目}
- ロングサイドー辺あたり: 75目 {細編み50目、長編み25目}



41段目 {紫の花びら}

この段では紫色の花びらを編んでいきます。10段目や13段目で編んだものと同じような編み方です。

間違えやすい部分についての注意 1、4、7、10番目の花びらは隣り合うパプコーン編みの間の長編みに編みます。それ以外の花びらは、長編みには編みません。わかりにくいときは、Esther Dijkstraさんのを動画を参照してください。

ショートサイドの最初の鎖5目スペースに編んだ4番目の細編みにスタンディング細編み。次の3目に細編みを1目ずつ {写真1}。最後の細編みは39段目の〈表引き上げ編み〉細編みに編んだ細編みに編みます。39段目の〈表引き上げ編み〉細編みのまわりに〈表引き上げ編み〉長編み {写真2}。40段目の次の目に細編み1目。直前に編んだ〈表引き上げ編み〉長編みの後ろにあります。次の3目に細編みを1目ずつ {写真3}。最後の細編みは長編みの直後の細編みに編みます。これが最初のショートサイドになります。

*ロングサイド:次の目に細編み1目。あとで数えやすいように、この目にマーカーをつけます {写真4}。(次の3目を飛ばし、その次の目に長々編み4目 {写真5}。鎖3目、かぎ針から3番目の目に引き抜き、ピコットを作ります。長々編み4目を編んだ同じ目に長々編み4目。次の3目は飛ばし、その次の目に細編み1目 {写真6})×10回。後述のヒント参照。最後の細編みは、ショートサイドの最初の鎖5目スペースに編んだ3番目の細編みに編みます {写真7}。この目にマーカーをつけます。ここまでで、10個の花びらを編みました。花びらと花びらの間には細編みが1目ずつあります。

ショートサイド:次の4目に細編みを1目ずつ。39段目の〈表引き上げ編み〉細編みのまわりに〈表引き上げ編み〉長編み。40段目の次の目に細編み1目。直前に編んだ〈表引き上げ編み〉長編みの後ろにあります。次の3目に細編みを1目ずつ*

*~*をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。

糸を切り、糸端のしまつをします。編んだ目数を確認してから、マーカーをはずします。

ヒント

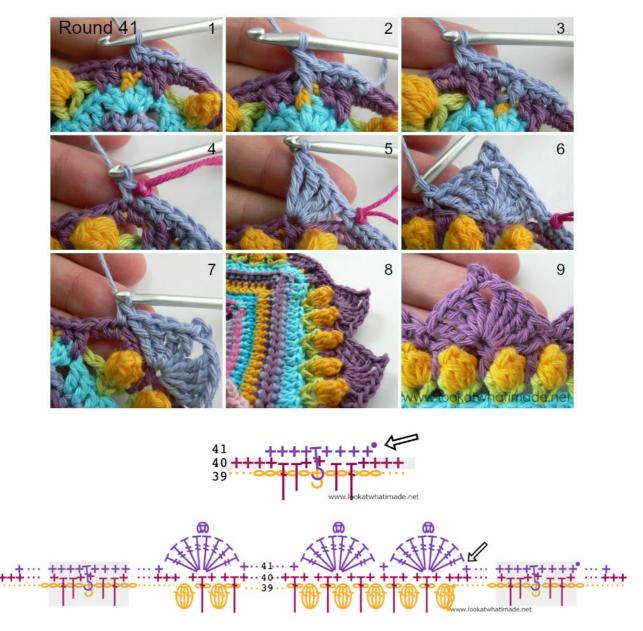
間違えやすい部分について説明します。最初の花びらはパプコーン編みの間にある長編みに編みます。4番目の花びらは、9番目と10番目のパプコーン編みの間にある長編みに編みます。7番目の花びらは、17番目と18番目のパプコーン編みの間にある長編みに編みます。10番目の花びらは、最後の2つのパプコーン編みの間にある長編みに編みます。

1、4、7、10番目の花びらが長編みに編まれていることを確認してください。もし、違っていた場合は、どこかで間違えています。

目数:

- 全体: 400目、ピコット40 {細編み76目、〈表引き上げ編み〉長編み4目、長々編み320目、ピコット40}
- **ショートサイドー辺あたり: 9**目 {細編み**8**目、〈表引き上げ編み〉長編み**1**目}
- **ロングサイドー辺あたり**(マーカーからマーカーまで): 花びら**10、**細編み**11**目 {花びらごとに、長々編み **8**目、ピコット**1**}

【ここから先は、編み図もショートサイドとロングサイドの2つに分けます。網掛けされた部分は別のサイドの目になります。】





鎖3目を編むときは、きつく編まないように注意してください。バックループのみに編む場合、目が伸びたようにみえますが、あとの段を編むときれいになります。 ショートサイドの最初と最後の鎖1目スペースがわかりにくいときは、マーカーを使ってください。

ロングサイドの最後の花びらの7番目の長々編みにスタンディング細編み。同じ目に(鎖1目、細編み)。同じ花びらの最後の長々編みに細編み1目、次の目に中長編み1目 {写真1}。次の9目に細編みを1目ずつ。5番目の細編みは前段の〈表引き上げ編み〉長編みに編みます。次の目に中長編み1目、最初の花びらの最初の長々編みに細編み1目。次の長々編みに(細編み1目、鎖1目、細編み1目)。これが最初のショートサイドになります {写真2}。

*ロングサイド (バックループのみに編みます): (鎖3目 {写真3}、次の長々編み4目とピコットは飛ばして、花びらの7番目の長々編みのバックループに細編み1目、花びらの最後の長々編みのバックループに中長編み1目 {写真4}。花びらと花びらの間にある細編みのまわりに (表引き上げ編み) 長編み {写真5}。次の花びらの最初の長々編みのバックループに中長編み1目、2番目の長々編みのバックループに細編み1目 {写真6}) ×9回。鎖3目、次の長々編み4目とピコットは飛ばします。

ショートサイド: 最後の花びらの7番目の長々編みの両方のループに(細編み1目、鎖1目、細編み1目)。同じ花びらの最後の長々編みに細編み1目、次の目に中長編み1目。次の9目に細編みを1目ずつ。次の目に中長編み1目、最初の花びらの最初の長々編みに細編み1目。次の長々編みに(細編み1目、鎖1目、細編み1目)*

*~*をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。 鎖3目は、この時点では花びらの後ろ側に移動しません。

目数:

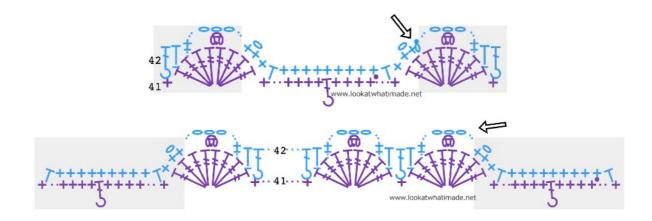
- 全体: 248目、鎖3目スペース 40、鎖1目スペース 8 {細編み132目、中長編み80目、〈表引き上げ編み〉 長編み36目}
- **ショートサイドー辺あたり: 15**目 {細編み**13**目、中長編み**2**目}
- ロングサイドー辺あたり: 47目、鎖3目スペース 10 {細編み20目、中長編み18目、〈表引き上げ編み〉 長編み9目}

目数の数え方

一辺の目数を数えるときは、コーナーの鎖1目スペースから次のコーナーの鎖1目スペースまでを数えます。段によっては、コーナーが鎖2目のときがあります。 その場合は鎖2目スペースから鎖2目スペースまでを数えます。それ以外のときは、別途数え方を指示をします。パート6の最初の写真も参考にしてください。







鎖1目スペースに編み入れるのは少し難しいです。また、鎖1目スペースの直後の目は意識していないと飛ばしがちです。この段以降、鎖1目スペースの直後の目を飛ばすことがあるので、それぞれの目の位置を確認しておきましょう。

- **同じ色の糸**で編むとき 引き抜き編みをした目に(鎖1目、細編み1目、鎖1目、細編み1目)。これが最初のコーナーになります。
- **別の色の糸**で編むとき ロングサイドの最後の細編み(鎖1目スペースの直前の細編み)にスタンディング細編み。同じ目に(鎖1目、細編み1目){写真1}。これが最初のコーナーになります。

次の鎖1目スペースに細編み1目 {写真2}。次の(隠れた)目を飛ばし、その次の7目に細編みを1目ずつ {写真2の矢印と写真3}。最後の細編みは41段目の〈表引き上げ編み〉長編みに編んだ細編みに編みます。41段目の〈表引き上げ編み〉長編み {写真4}。42段目の次の7目に細編みを1目ずつ。次の鎖1目スペースに細編み1目 {写真5}。次の(隠れた)目に(細編み1目、鎖1目、細編み1目) {写真5の矢印と写真6}。これが最初のショートサイドになります。

*ロングサイド:次の鎖3目スペースに細編み2目 {写真7}、次の5目に細編みを1目ずつ {写真8}。(次の鎖3目スペースに細編み3目、次の5目に細編みを1目ずつ)×8回。 最後の鎖3目スペースに細編み2目。

ショートサイド: 次の目に(細編み1目、鎖1目、細編み1目)、次の鎖1目スペースに細編み1目。次の(隠れた)目を飛ばし、その次の7目に細編みを1目ずつ。41段目の〈表引き上げ編み〉長編みに**〈表引き上げ編み〉長編み**。次の7目に細編みを1目ずつ。次の鎖1目スペースに細編み1目。次の(隠れた)目に(細編み1目、鎖1目、細編み1目)*

*~*をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。

目数:

- 全体: 376目、鎖1目スペース 8 〔細編み372目、〈表引き上げ編み〉長編み4目〕
- **ショートサイドー辺あたり: 19**目 {細編み**18**目、〈表引き上げ編み〉長編み**1**目}
- ロングサイドー辺あたり: 細編み75目





この段のロングサイドは、はじまりは細編み4目、終わりは細編み3目の非対称です。次の段では対称的な目数になります。

- **同じ色の糸**で編むとき 引き抜き編みをした目に(鎖1目、細編み1目、鎖1目、細編み1目)。これが最初のコーナーになります。
- **別の色の糸**で編むとき 引き抜き編みをした目にスタンディング細編み。同じ目に(鎖1目、細編み1目) {写 真 1}。これが最初のコーナーになります。

次の鎖1目スペースに細編み1目。次の19目に細編みを1目ずつ {写真 1}。最初の(隠れた)目を飛ばさないでください。次の鎖1目スペースに細編み1目。次の(隠れた)目に(細編み1目、鎖1目、細編み1目) {写真 2}。これが最初のショートサイドになります。

*ロングサイド:次の細編みを飛ばします {写真 2の矢印}。次の4目に細編みを1目ずつ。最後の細編みは42段目の〈表引き上げ編み〉長編みに編んだ細編みに編みます {写真 3}。(42段目の〈表引き上げ編み〉長編みに〈表引き上げ編み〉長編み {写真 4}。43段目の次の目を飛ばし {写真 5}、次の7目に細編みを1目ずつ。最後の細編みは42段目の〈表引き上げ編み〉長編みに編んだ細編みに編みます {写真 6})×8回。42段目の〈表引き上げ編み〉長編みに〈表引き上げ編み〉長編み。43段目の次の目を飛ばし、次の3目に細編みを1目ずつ。

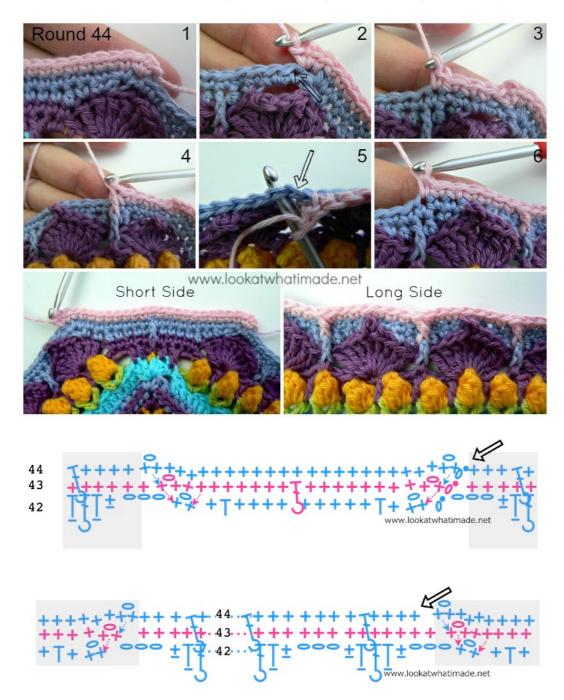


ショートサイド:次の目に(細編み1目、鎖1目、細編み1目)、次の鎖1目スペースに細編み1目。次の19目に細編みを1目ずつ。最初の(隠れた)目を飛ばさないでください。次の鎖1目スペースに細編み1目。次の隠れた目に(細編み1目、鎖1目、細編み1目)*

*~*をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。

目数:

- **全体: 380**目、鎖1目スペース **8** {細編み**344**目、〈表引き上げ編み〉長編み**36**目}
- **ショートサイドー辺あたり**: 細編み**23**目
- **ロングサイドー辺あたり**: 細編み**74**目 {細編み**65**目、〈表引き上げ編み〉長編み**9**目}





- 同じ色の糸で編むとき 鎖1目スペースに引き抜き、鎖1目。同じスペースに細編み2目。
- **別の色の糸**で編むとき ショートサイドの最初の鎖1目スペースにスタンディング細編み。同じスペースに細編み1目 {写真1}。

最初の(隠れた)目を飛ばし、次の11目に細編みを1目ずつ。最後の細編みは43段目の〈表引き上げ編み〉長編みに編んだ細編みに編みます {写真 2}。43段目の〈表引き上げ編み〉長編みに**〈表引き上げ編み〉長編み** {写真 3}。次の11目に細編みを1目ずつ {写真 4}。次の鎖1目スペースに細編み2目 {写真 5}。

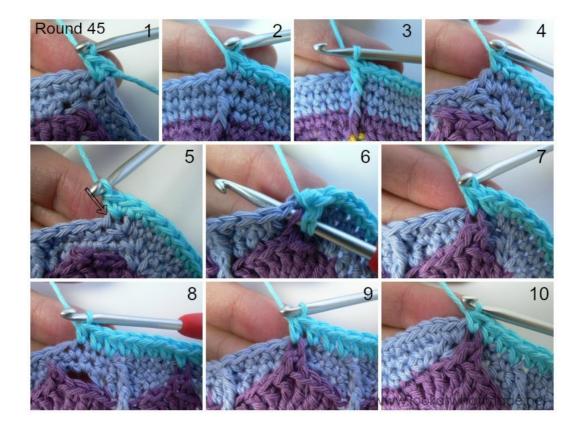
*ロングサイド:最初の(隠れた)目を飛ばし {写真 5の矢印の目}、次の目と41段目のピコットに、中長編み1目。ピコットにも中長編みを編むときは、かぎ針に糸をかけて、かぎ針をピコットの2番目の鎖編みと44段目の次の細編みの両方に入れ、中長編みを完成させます {写真 6}。(次の7目に中長編みを1目ずつ。4番目の中長編みは前段の〈表引き上げ編み〉長編みに編みます {写真 8}。次の目と41段目のピコットに中長編み1目 {写真 9}) $\mathbf{x9回}$ 。写真10は、ロングサイドの最後の中長編みを編んだところです。

ショートサイド:次の鎖1目スペースに細編み2目。最初の(隠れた)目を飛ばし、次の11目に細編みを1目ずつ。最後の細編みは43段目の〈表引き上げ編み〉長編みに編んだ細編みに編みます。43段目の〈表引き上げ編み〉長編みに〈表引き上げ編み〉長編み。次の11目に細編みを1目ずつ。次の鎖1目スペースに細編み2目*

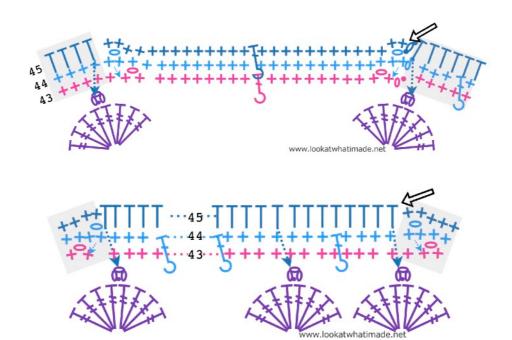
*~*をさらに3回繰り返します。ただし、最後のショートサイドは編みません。最初の細編みに引き抜きます。

目数:

- 全体: 400目、鎖1目スペース 8 〔細編み104目、中長編み292目、〈表引き上げ編み〉長編み4目〕
- **ショートサイドー辺あたり: 27**目 {細編み**26**目、〈表引き上げ編み〉長編み**1**目、コーナーの細編み2目を 含む}
- **ロングサイドー辺あたり**: 中長編み**73**目







パート5はここまでです。

このパートのテストと校正は、Kimberly Sliferさん、Claire Martinさん、Venetia Smithさんが担当してくれました。



